

伊東市立宇佐美小中学校 第2回学校運営協議会

司会 萩原

記録 遠藤

日時 令和6年10月28日(月) 13時20分から16時05分まで

(13時25分から14時10分まで授業参観, 14時20分から協議会)

会場 伊東市立宇佐美小学校 会議室

出席者名 運営協議委員

深辺安弘 山下善和 木部修 木部比佐夫 森篤 島田晴夫 先本和代 稲葉富士子
山下里美 永谷晴美 山下晃広 宮原省吾 稲葉伸一(15時15分3号議案途中から退席)
事務局
萩原義勝 遠藤育男
傍聴者 5名 氏名などは傍聴者名簿に記載

時間	発言者	発言内容
13:10	司会	日程確認 13時25分より授業参観。ただし, 1年生のみ4時間授業のため本日は帰宅, 1年生以外の多学年を参観。1学級3分程度との連絡。
14:20	司会	資格確認。 大畑氏, 杉田氏、2名欠席。委員総数の半数の出席があるため, 会議成立を報告。
	司会	開催通知訂正。 第2回協議会開催通知について, 校長名にて通知を議長名での通知へ訂正。
	司会 委員	傍聴者について 5名の傍聴希望者。入室の許可の確認。 傍聴反対者なし。 (傍聴者5名入室)。
	司会 傍聴者 ■ 司会	傍聴者自己紹介。 5名が所属、氏名を伝える。 傍聴者は身分を明かす必要があるかの質問 身分を明かす必要がないとの回答。
	稲葉伸	開会の言葉(大畑氏の代わりにあいさつ)
	山下晃	校長あいさつ 保護者・地域・学校が手を取り合っていく必要性について
	司会 ■ ■ ■	授業参観の感想について。 先生の字が綺麗。枠でまとめを囲む。子どもの数が少ない。理解がしやすい。 昔はマンモス。今は静かで落ち着いている。子どもの数が少なく寂しい。黒板の字が綺麗。パソコンを使った授業。字は書かないと書けなくなる。 孫が在籍。穏やかに勉強できている。もっと大人数で学ばせたい思いも。昔と比べて

伊 東 市 情 報 公 開

	色々なものを見ながら学んでいる。先生方の字が綺麗。 先週金曜日に子どもたちに生バンドを聴かせた。感性が磨かれる。3年生の英会話、英語、これから必要。上手に教えている。 支援級は、昔は3クラスではなく1クラスだった。保護者が考えて支援級を進めている。 2年生、道徳。よいことと悪いことについて。数分だったのでその後が知りたかった。数分だけでなく、じっくり見ることも大事。先日授業を90分見せてもらいよかった。給食の参観、会食しながら子どもと話もしてみたい。 地域コーディネーターとして教わりながらやっている。読み聞かせに来ている。子どもたちがいろいろ質問してくれる。参観中も宇佐美の地域について質問があった。宇佐美には郷土愛があると答えた。触れ合う機会は大事と感じた。 学校に来る機会ない。教科書がカラフルでみやすい。2年生姿勢もよい。先生の字が綺麗。船の字、勉強になった。 保護者参観の時と様子が違い、授業に集中していた。みんなで1つのものを共有するのがよかった。 落ち着いて授業を受けている。ただ知識を教えているのではなく、どう思う、何でだろうと子どもたちに考えさせていた。デジタル化が進み、大画面でよかった。 宇佐美出身である。デジタル化だけでなく、ハイブリットの授業であり、自分も受けたかったとの感想。 司会 いただいた感想については職員と共有し、今後に活かしたいとの報告。
司会	議事について 進行を議長へ
議長 山下晃 議長	第1号議案、宇佐美小1学期学校評価アンケートの結果について (資料をもとに説明) 質疑応答について 本の話、読み聞かせボランティアと図書委員会の活動の関係はあるのか。 関係はない。別のもの。 アンケートをもとにどうしていくのか。今回は報告。成果についてはどうするか。 2学期末にもう一度アンケートを実施。成果を明確にし、保護者にも知らせる。 読書について、おとなが読書する環境についても調べておいた方がよいという感想。 議長 活字離れが進んでいる。小さい頃からは読書は大事だと感じる。 なぜ本を読むことが大事か、理念を共有することが大事である。 議長 第1号議案の承認について 委員 反対意見なし。 議長 第1号議案は承認行為なのかの確認。 議長 第1号議案は、報告内容。委員に知っておいてもらいたい内容。承認取消。
議長 宮原 議長	第2号議案、宇佐美中1学期学校評価アンケートの結果について (資料及び、グラウンドデザインの評価指標に基づき説明) 質疑応答について。

		質問として、家庭学習は宿題を出すことか。
	宮原	宿題を出すこと。
		家庭学習の様子を ICT を使って把握することに問題はないか。
	宮原	教育委員会が導入しているシステム。問題はないと考える。
		どのように把握することができるのか。
	宮原	取り組んだ時間が一覧でわかるようになっている。短時間で解いたのか、じっくり考えて解いたのか。
		どれだけ応えるのに時間がかかったか分かるだけでは、データの集め方があまり信ぴょう性のものがないものとなっている危惧との感想。
	議長	第 2 号議案について、その他質疑なしと確認。
15:15	議長	第 3 号議案、地域学校協働活動に係る経費等について
	宮原	(資料をもとに説明)
	議長	第 3 号議案についての質疑について
		先日行われた砂の造形大会 33 名も支払い対象に入るのか。
	山下晃	入る。
		誰と誰に支払うか、判断に対する要項はないのか。
	宮原	要項はない。学校の判断で決めている。
		教育委員会で謝金の支払いに対する要項、経費に対する支払いの要項が必要ではないかと感じる。
	議長	経費について、必要なものがあつたら事前に学校へ相談するように。 <稲葉伸委員、別会合のため退席>
		経費について初めて行う活動など初動について経費を多めに配分するなどの対応が必要ではないか。
	宮原	生涯学習課と相談。
		支援している人が使うものは学校に相談、予算については使い勝手があまりよくないとの感想。
	議長	第 4 号議案、コミュニティスクールを行う上での申し合わせ事項について
	山下晃	伊東市の全ての学校でコミュニティスクールが行われているわけではないので、内規としてではなく、申し合わせ事項として対応。
		(資料をもとに説明)
		準備委員会が協議内容を検討となっているが、準備委員会が協議内容を検討してしまうと、この会の意味がなくなるので準備委員会が議題を整理するでどうだろうか。
	山下晃	その通り。議題を整理するだけとする。
		地域学校教育活動に偏りすぎているのではないか。このような会を作ることができるよという形がよいのではないか。必要に応じて会を作れる形が望ましい。また、地域学校教育活動に今までやっている会は入るのか。現在小学校では支援隊があるが、支援隊は支援委員会の下に入るのか。入るのであれば事前に支援隊などの活動団体に説明が必要でないか。

議長	これらの問題点を整理して文書として出したい。誰に出したらよいか。 先生方の負担を和らげることが大事。支援で対応できるところは支援して対応していく。申し合わせ事項は中身を整理し、改めて検討する。 3（3）会議録については教育委員会と相談が必要。
司会	第5号議案は、職員の任用についても含まれる可能性があるため、傍聴者退席を確認。傍聴者退席。
議長 山下晃	第5号議案宇佐美小中学校や教職員への要望について 職員の任用については、個人名を出して要望することはできないが、この会は教育委員会へ要望することができる。職員の任用及び小中学校への要望があったら教えてもらいたい。 小中学校への意見でも構わないことを補足。 任用については、宇佐美の人物や土地について教えたい志のある先生に来てもらいたい。実務についてはこちらがやるので。 またこのメンバーと他の先生方が関わる機会が欲しい。 子どもたちとこのメンバーがコミュニケーションをとる機会が欲しい。 英語だけで会話しようという授業をやってもらいたい。語学力の育成に役立つのでは。 PTAの活動について保護者と教員が話すことはあるのか。 共働き家庭が多いため、あまりない。また、学校の先生方が学校運営をうまく行ってくれているため、PTAが学校運営に携わらなくてもよい状況である。 役員決めに昔は数時間もかかって行かうなど大変だった。 今出された意見をうまく活用してもらいたい。
議長 司会 議長	第6号議案 その他 傍聴者を戻してよいか確認。反対意見なし。 戻してよい。 傍聴者入室 情報提供として2点。 ・伊東市設置規則の誤りについて。7月に市教委へ指摘。 ・議事録について。第1回議事録を見せて欲しいと公開希望。書いてあることはメモレベル。議事録の作り方をちゃんとする必要がある。話し合われた内容がわかる議事録が必要。 宇佐美小中学校の統合の新聞記事があった。地域、学校の意見が反映されているのか。区長に話はあったか。
議長	事前に話はなかった。
議長	今後のテーマとして必要ではないか。
議長	伊東市設置規則の誤りとは何か。
議長	法令の引用条項の間違い。
議長	先ほどの統合の話は、区長会で報告があった。小中一貫校を同じ敷地に置くというレ

16:00	ベル、最終決定ではないとの話。 今後情報を集め、皆様にお知らせする。この会で集めてもらっても構わないが、議事終了。
16:05	司会 議長解任 連絡事項 宇佐美スクールサポーターの募集について4名の応募 連絡メール登録のお願い。小学校の登録は6名 第3回学校運営協議会の日程と会場確認 1月31日（金）13時20分より宇佐美中学校にて開催 連絡メールは、このメンバーだけに送ることはできるのか。 司会 できる。 この会の開催前に、改めて連絡をいただきたい。 司会 連絡をする。 スクールサポーターについて、応募したけどその後音沙汰がない。登録した方から質問があったため、連絡を入れて欲しい。 連絡を入れる。 司会 閉会の言葉（副会長不在のため、司会が代理）